

5-24



緊急

- 天航空部隊各口
- 天航空部隊
- 古仁屋航空基地

機密第二四〇六三五番電 二分ノ一二

第六三四航空隊戦闘概報 (二十三日)

戦艦二隻ヲ基幹トスル 數隻及驅逐艦八隻ヲ以テ護衛シセラレタル船  
團約五〇隻ヲ伊江島北方二八海ニ掃討

第一次二〇三〇頃瑞雲四機 第二次二三〇〇頃瑞雲三機

第三次〇〇三〇頃瑞雲三機 第四次〇二〇〇頃瑞雲二機

第五次〇三三〇頃瑞雲一機ヲ以テ攻撃ヲ實施ス

戦果第一次驅逐艦一隻 轟沈米巡洋艦大型輸送船ニ對シ六番一機ヲ近頃

一機〇五一二指宿歸投ス 戦果不明  
一三〇九一、一三〇五一 呂一Bケ、一三〇六〇C) カニケ谷 西岡・牛島 (津)

- 一〇三三五屋久附近ニ察テ(四一)大型輸送船一隻直撃炎上セシメ後  
大型輸送船六番ニ發射至近彈
- 二被害未歸還機一被彈大破(修理可能)
- 三保有(實動)機數九(七)
- 四基地一五二五グラマン一六ノ銃爆撃ヲ受ク戦果被害ナシ

敵船〇五三〇

監視艇隊ノ



佐領尸、聯合艦隊尸

機密第二四〇八二八番電

一、〇三電令第二六號ニヨリ佐世保鎮守府部隊ニ編入シ佐領艦電作第  
 一二七號ニヨリ第二特攻部隊ニ編入ス日威丸・岩手丸・第一三四號第一六  
 丸・鶴丸・第二號明神丸・第一大洲丸・高連丸・第一三四號第一六  
 三號第一六四號第一七四號哨戒特務艇他一〇隻  
 二右ハ二十二日ヨリ陸軍種ヶ島輸送ヲ實施中。  
 三東通註本電極メテ誤字多シ  
 通一三五二五 月一Bケ一B 一木更津航空基地

田(参見)

5-25

5~24

至  
急

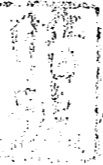
停



機動基地航空部隊・大島防備隊



界空基地



夜密第二四〇九四五番

二十三日二三四〇點火一及二十四日〇四三〇白燈一個 何レモ敵潜水  
艦ノ信號燈ト認メラルモノ本島東方海上ニ約數秒間出セリ 艦上ヨ  
リノ應答ヲ認メズ。

一三〇七〇 呂一日ケ十一(七八七五)一KNQB成

小岩(山中)

5~24

至急

設始一七四〇五

請了一九五〇

電一三〇三八

航作機本〇

岩川航空基地

天航空部隊作戰命令着信艦所・藤枝航空基地

航空艦隊



機密第二四一一四五番電 二分ノ二

(口) 鹿屋上空掩護零夜戦四機〇二〇〇岩川發進〇四三〇迄制空

二B法(イ)伊江飛行場攻撃彗星夜戦(。組以上)一二二三〇頃攻撃

(ロ) 二三四五迄ノ夜間制空彗星夜戦三機(。組以上)〇二二三〇岩川發進

(イ) 鹿屋上空掩護A法ニ同シ。

(電信課註 本電二分ノ一未着)

通一三三三三三 母一Bケ一一(七八七五KC)一KFGA放

加賀屋(淺岡)

5-24

緊急

停

天 一 號 作 戰 部 隊 小 機 空 基 地

機密第二四一二〇一番電 二分ノ一二

發 聯合艦隊參謀

(一) 〇九〇〇頃ヨリ次第ニ晴一一三〇ヨリ視界漸次良好トナル口區半分

視認得ザルモ視界内ヨ一〇三〇九ト約二〇(全貌ヲ明スルヲ得ザルモ碇泊状況等從來ト大差ナシ)

(二) 余滿方向視界不良艦船ヲ認メズ

(三) 〇八〇〇行働開始一二〇〇ニ至ルモ尙在ノ空氣長ニ銃爆聲シツツアリ。

通 三三三〇七 六(七八七五K)一KFGB放 寫田(久保田)

5-24

五二四 受備一四五〇

大島防備隊

傍

佐鎮戸・沖繩方面特根戸・天一號作戰部隊

機密第二四一二〇六番電

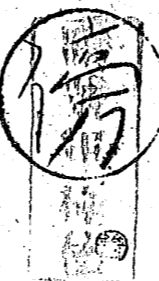
〇七一〇ヨリ一二〇〇ノ間延戸六戸約四〇機TBF約三〇機殆ど間斷  
ナク本島周邊ニ行動スルヲ認ム〇七〇〇攻撃ヒルモノ戸六戸四機ノミ  
天候晴 霧量六 積亂電アリ 霧高八〇〇

（兼通註、本電誤字多キ爲同文ニテ處理ス）

通一三一七一 於十六（九八三〇）佐二放 山本（飯田）

5-25

五二五 授信 〇〇一〇四 譯了 〇二一〇 電 一一九九七 作機本



天航空部隊各P.A

古仁屋航空基地

發 六三四空司令 機密第二四一四一〇番電 二分ノ一、二

TFB 戰術概報第一〇四號

一、二〇三五伊平屋島ノ西方約二〇哩ニ戰艦二巡洋艦又ハ大型驅逐艦  
八隻H字形針路七三度ヲ陣偵確認ス(高度二三〇〇米)

二、二三四二大耗島ノ北西方一五哩東西幅一〇乃至一五哩ノ範圍内ニ  
於テ船體ヲ確認セル多數ノ艦艇アリ其ノ前衛ニ驅逐艦二西北進ス  
ルヲ井藤飛行兵曹長視認セリ(高度三〇〇〇米)

三、〇〇三五伊江島北西方一五哩ニ大型輸送船五 二列其ノ西側ニ中  
型輸送船五隻約六列計約四〇隻針路四〇度速力約一〇節  
右船團ノ西北及南西方ニ各約四隻ヨリナル驅逐艦速力二〇節ヲ米  
一三三六七 呂一Bケ一 (三九八五) 佐二放 甲三(小澤)

澤上等飛行兵曹確認（高度五〇〇米）  
四其ノ他敵ノ艦艇南方ニD二東北方ニO一隻ヲ認ム  
五當時ノ天候晴雲量ニ乃至三ミストナク視界四週。

五 二五

受信開始〇〇三〇五〇

了〇九二〇

電一二二〇〇八

作



● 沖繩方面根。九五一空（小祿航空基地）

● 沖繩方面根

● 天一號作戰部隊。佐鎮戸

機密第二四一六四〇番電 二分ノ一二

26-11/7  
107-37E

5-25

海軍第三砲臺（海軍兵曹長野村常人）ガイ機部隊川村中尉指揮下ニ  
リテ長期ニ亙リ敵ノ砲爆艦ニ對シ良ク隱忍溜存ニ努メ攻撃ノ機會ヲ窺  
ヒアッシ所タマタマ五月十八日敵驅逐艦ノ至近距離射程内ニ坐礁スル  
ヤ一〇〇頃猛然攻撃ヲ開始只十發ノ射撃ニ於テ初彈ヲ以テ運送船續  
イテ七發射ヲ以テ驅逐艦ヲ更ニ齊射ヲ以テ油槽船ヲ夫々擊沈命中率  
七〇%ノ大戦果ヲ收ム今次敵ノ發見スル所トナラザルハ大ニ可ナリ更  
ニ戦果ノ擴大ニ努ムベシ。

通 一三四六六三

天二日ヶ六

（五七三〇） 沖根

藤野（猪狩）



5-25

作戰緊急

停

天一號作戰部隊

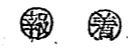
大島防備隊

機密第二四一七四六番電

一二〇〇以後一七〇〇迄本島來襲敵飛行機ヲキモ本島西方海上ニテ警戒  
ニ付モルラシキP六P八機乃至一六機ノ編隊西方沖台ヲ往來スルヲ認ム  
電報探知ニ依レバ敵哨戒機ハ本島北西ヨリ北東ニ亘リ約五〇海里附近迄進  
出シアルモノノ如シ。

通一三三九九。オ一六一四九一五R(佐二放 岡村(金子))

五二四 受信〇〇三五〇五 譯了〇八三〇 電一二〇八五 作 本概



聯合艦隊口・佐鎮口・石垣島

高 宮 古 島

機密第二四一八一五番電

戰闘概報

一〇〇五 二機一四〇 二七〇機一五一五 一機一六二七 一六機  
來襲陸海軍飛行場港灣統廢艦空中哨戒モ英國機ニシテ空襲狀況低調來  
襲機數ニ比シ投下地域少ク間隔三五〇米以内陸海軍飛行場トモ二  
二〇〇以後使用可能  
戰果 擊破一 飛行場被弾ノ外被害無シ。

(東通註 誤字多キ爲遲延電照處理)

通一三四三八 天二〇ヶ八 (四七〇五九) 高雄 本光(阿波)

5-24, 25

5-25

停

先遣部隊

共 符

機密第二四一八三一番電 三分ノ一三三

先遣部隊綜合情報第九〇號

一、沖繩島陸上野砲首里與那原ノ線ニテ激戰中大日露ノ爲先入機備少ナ

二、敵機部隊一三二〇ハ五ナヲ五 二機(空母七B三)各機ノ距離二

〇海軍部隊力二〇節一三四〇ハハマヲ空母正規二隻特二B三針

陸北西遠力二口第一二四五地誌ハ三二三空母正規二特二針陸南西遠

三三三  
四四四  
七六六  
六六六

男一Bケ一(一)五二九(六)放  
三橋(岩崎)(1)

力二〇一三四〇地點へ日一七空母二針路原速力一二節沖繩島

協力ノ外大島方面新土區支援中ナリ

三來襲艦載機大島午前延七〇機南九州一六四四延一〇〇機

三飛行偵察ニ依レバ〇〇四五地點へヲマ五五輸送船五〇艦逐艦八針路

四〇度速力一五節其ノ後動靜不明

四一四〇〇菊水七艦作戦A法被動

五沖繩島上基地ハ相當ニ整備セルモノノ如シ九州及朝鮮沿岸ニ來襲機

漸次増加ノ傾向アリ

六通信謀報ニ依レバ内南洋方面ノ水陸兩用部隊ハ新上陸ヲ企圖シアリ

比島方面ヨリノ後續部隊ハ南西諸島ニ近接中先日來南西諸島近海ニ

行動シアリシ増援部隊ノ大部バ沖繩島ニ上陸中ナルモノノ如シ。

(2)

受信一〇〇四〇八 音了ー〇五〇 電一二一六二 本

久米島見張所

佐領區敵情着信艦所

機密第二四一九四〇番電

二四日一二〇〇ヨリ一九三〇迄F六F四東方ヨリ來襲常時上空旋回二三

一五ヨリ一三四〇ノ間ダグラス一機九〇度方向ヨリ來襲久米島東南地區

ノ銃爆撃何レモ東方退

5-25

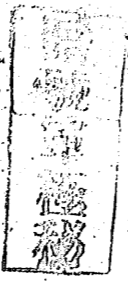
機一三六六四 於一六(九八三〇KG)佐二放 日高(派田野)

5~28.29

五二八  
二九

受信一八四七 一四〇〇 一三九九七  
始一三五〇

作標〇  
本



二四二〇三五

九分ノ一

照會第四二五號  
一、東國ハ沖繩大戦ニ呼應致ガ戦力ノ底力ト實地約戰遂チ敵ニ誇示シ  
テ全戦局ニ奇襲スルト夫ニ「ヨオ」水軍同邊ノ主動權ヲ、掌握シ  
テ「中興」マカカヲカ「島間」ノ交通補給ヲ確保スル目的ヲ  
以テ一舉ニ四月一日ヨリ「ペリリュ」島地域ニ於テ作戦ヲ開  
始セリ

通一五三九六

通一五七一〇

横松(吉井)

三 参加兵力「マカラカル」島海上遊撃隊（小久保大尉ノ指揮スル  
 「マカラカル」島「ウルクタベル」島及其ノ周邊島嶼ニ於テハ  
 約以下三七六名）及各隊ヨリ編成セル遊撃山砲中隊曲射二方  
 小隊、擲彈筒隊、砂川海上遊撃隊及水中隊  
 三一八名ヲ補給（砲兵）少佐統一指揮。

（電信課附 本費九分ノ三ノニ配布）

譯號二二三五



共符

參本

5-28



聯合艦隊口

機密ヲ二四二〇三五番電

九分ノ二

（本電照會電第四五二）

(一) 敵駆逐艇ハ狹隘ナル水道ヲ強行突破侵入算大ニ  
 傾向アルニ鑑ミ爆雷ヲ水道ニ敷設特別考案ニ依ル大  
 被覆線ヲ用ヒテ電氣莫火ヲ爲ス駆逐艇爆沈容  
 易ナリ

(二) 小島ノ蔭又狹隘ナル水路兩側ニ射砲擲彈筒潛伏  
 配置敵艦ニ潛艇ヲ近接スルヤ不意打的ニ射撃

通一五四〇六 呂一五七十四(一五七二〇)三通

參本(四)

ヲ集中

(ホ)「カラゴ」其他、島嶼ニ待シ舟艇ニ依リ逆上陸  
以テ新込ヲ準備ス

五、戦果(四月十四日)五月二十日迄ニテ「アバ」オモカ」

及「エ」オモカ」斬込戦果ヲ含マズ

証済艇一、爆沈三隻、爆破大破七隻、中破五隻

小破六隻、計一八隻、人員殺傷九二〇名以上

〔電信課註 本電以外未着〕

三〇 受信 〇一七一五 終了 〇一四〇 電一四八〇九 作橋 〇



聯合艦隊口

共

符

機密第二四二〇三五番電 九分ノ四

敵ノ報復攻撃敵「カルバツバオモカ」島ニ對シ五月九日十日兩

日ニ亘リ「アリゲーター」ヲ伴フ火炎放射機ヲ以テ熾烈ナル砲撃

掩護ノ下ニ報復攻撃ヲ實施本職商ニ於ケル戦果遺棄死体六八鹵獲品

兵器彈藥若干我ガ損害將校以下一〇名當方負傷一〇名

〔電信課註

本電九分ノ一三五七八既配布六九未着

通一六四四二

呂一B 船十號 (一五二一〇C) 三鐘

安彦 (酒巻)

13, 30, 31

5-30, 31

停

聯合艦隊

共

符

三三〇 開始 〇〇二五 〇五 一〇二五〇 一四七六五 作機〇

機密第二四二〇三五番電

九分ノ五八

「エオモガン」島へ、斬込五月十一日夜敵ノ「アバツバオモガン」攻  
撃ニ對スル我が再報後トシテ其ノ大部分ヲ基地ト推定セラルル「エオ  
モガン」島ニ斬込ヲ敢行其ノ概要次ノ如シ

尾崎一善曹以下八名(二名一組ヨリナル四組ニシテ手榴彈及爆藥拂行)  
ハ十日ニ〇〇〇「マカヲカル島」出發遊泳ニ依リ先ツ「エオモシモ」島  
東南端ニ上陸偵察ニ依リ同島南岸砂濱ニ敵集會所「アリゲータ」敷  
アルヲ確報各組ニ攻撃目標ヲ示シ巧ニ敵警戒兵ノ隙ヲ衝キ一撃ニ幕  
舎四「アリゲータ」二輛ヲ爆碎將兵殺傷少クトモ五〇名ヲ下ラザル大  
通 一六四四九 呂一ヨラ十八(一五十一〇四)三通 新倉・和田(松井)「



戦果ヲ收ム全員ヲ同島東南端ニ集結後更ニ「アバツバオモガン」島ヲ  
搜索シ敵兵無キヲ確メ恊々負傷者二名ヲ伴ヒ全員歸還ス  
本作戦間ニ於ケル戦訓左ノ如シ

(1) 敵艦艇ニ對スル遊泳攻撃ハ例ヘ敵ニ察知セラルルモ敵ハ之ニ對スル  
斷應手段ナク成就殆ド確言ナリ 新兵器ハ「海ノ鼠」ノ名ノ下ニ左  
ノ如キ訓練ヲ益強化セツツアリ本作戦ニ任ズル部隊ハ之ガ訓練ヲ充  
分ニシテ本戦法ヲ以テ敵ニ當ルヲ有利ト認ム 尙工業力之ヲ許セバ  
魚雷型水中爆彈(炸藥量一〇〇ー二〇〇磅)ニ推進器ヲ附シ五〇〇ー  
一〇〇〇米自動的ニ推進得ル如ク攻撃資材ヲ製作得レバ效果更ニ甚  
大ナラシム

(東通駐 文中「左ノ如キ」ハ「之ガ」トモトリ得)  
「電信課註 本電九分ノ一、三七既配布」

五三〇 開始二〇五〇 終了二二三〇 電一四七三九 作概〇

作

聯合艦隊

共

符

機密第二四二〇三五番電 九分ノ七

照參電第四二五號

九爾後ノ企圖集團ハ更ニガラゴン島ニ對シ再度斬込ヲ敢行シ其ノ重砲  
探照燈等ヲ破壊スルト共ニナルベク多クノ敵兵ヲ殺傷以テ皇軍戦力  
ノ底力ヲ誇示シ敵陣營全般ニ對シ更ニ甚大ナル協同ヲ與ヘ全戦局ニ  
寄與セントス尙ガラゴン島斬込ヲ以テ概ネ同基地ノ作戦ヲ終了スル  
豫定

「電信課註 本電九分ノ一、三既配布」

通一六四五三 呂一〇ラ十四(一五七一〇) 三連 牛島(林部)

5-30

5-25



緊急

石垣航空基地

五基地航空部隊指揮官

? 二基地航空部隊指揮官・古航空基地

機密第二四二二五五番電二分ノ二

石垣基地戦闘機報 (五月二十四日)

一〇七〇〇一五一五P六P一 九機P四U一 三機TBFI一

六機計二八機 (全機英國標識) 來襲滑走路ニ投弾二〇發

二 副滑走路四〇X八〇〇米使用

三 竈探方位來襲六五度一〇軒避退九〇度一五〇軒

四 一符字脱受機材保有(實動)水偵三(三)一(〇) 備二(二)〇

(〇) 中練一(一)〇(〇)。

東海註 本電誤字ノ爲遅延

通 一三五〇八〇 呂一Bケ一一 (三七八二、五K) 五PQB放 尾崎・石川(小林)

5-25

五二五  
作戰緊急

受信開始 〇〇三〇〇〇 了 〇四〇五 電一 二〇〇一

參作  
本概



● 天一號作戰部隊

● 小祿航空基地

機密第二四二三二六番電

發 〇 參謀

敵ハ日没時ヨリ燈火管制ヲ行ヒ二〇四二サイレンヲ發シ二一〇〇ヨリ  
二二五〇迄嘉手納陸上海上ヨリ對空砲火ノ砲聲照射猛烈ニ斷續二一四  
八北飛行場炎上約二分間(爾後時々ドラム繼ラシキ爆發スルヲ認ム)  
ヲ始メトシ二一五五ヨリ二二四八迄ノ間海上ニ火柱合計一八(内二二  
一〇頃ノ火柱二ハ爆發音ヲ伴ヒ黑煙ヲ擧ゲ二二四〇頃ノ火柱ハ明ラカ  
ニ一隻炎上スルヲ望見ヌ又二二四五頃嘉手納沖ノ火柱二ハ特ニ大火柱  
ナリ)ヲ認ム。

通一三五五三

於十六(三九三七五IC)一KFGB放山本(森

田)

5-25



天一號作戦部隊

機密第二四二三四五番電

九五一空 (小祿航空基地)

發 小祿警備隊長

小祿警備隊戰聞概報第七號 (二十四日)

一 天候回復ト共ニ敵機行動開始攻撃セルモノ六機主トシテ飛行場附近  
 及各砲臺ニ對シ攻撃ヲ集中セリ砲撃ハ依然トシテ全域ニ對シ繼續特  
 ニ日没前頃ハB.P.O.Y.R.I.ノ集中砲火熾烈ヲ極ム

二 戦果ナシ被害アリ戦死下士官三名兵一名軍屬一名 (二十三日追加下  
 士官一名)

通一三五五七

呂一Bケ七 (三九〇七五K) - KFGB

中皇 (市原)

五二五 受信 〇〇八〇五〇 解了 〇九〇〇 留一 二一七五 参作 本概

5~25

作戰緊急

五 二五 受信開始 〇二二五

了 〇三〇〇 電一二〇〇五

航作機本〇



第一機動基地航空部 喜界島守備隊

喜界航空基地

機密第二五〇〇四五番電

滑走路長サ一二〇〇米 幅七一〇米使用可能

二三三五以後敵機ナシ

〇〇三〇。

通一三五四六 オ一六(三九三七)五KG(一KFG)放武藤(赤日)

5-25

五二五

受信始 〇〇六三〇〇

譯了 一二〇〇 電 一二二三四

作 艦〇

作戰緊急

親展

海軍總隊參謀長

福岡靖部 參

二五〇一〇〇

六航軍參電第一〇三一號 其ノ一

沖繩北中飛行場ニ對スル義膽作戰ハ天佑神助ニ依リ成功セリ重燃戰隊

ハ上空ヨリ二二五〇迄ニ 五機(七〇名)。

(電信誤註 本電其ノ二以下未着)

通一三五七九 協作

5-25

作戰緊急

五二五

受信開始 〇〇三四五〇

了〇四〇〇 電一二〇一 四作機〇

● 喜界航空基地



● 第一機動基地航空部隊

機密第二五〇一五番電

〇〇五〇及〇〇五五 二回ニ亙リ本島ノ一九〇度方向水平線附近ニ吊  
光彈九ヲ認ム。

通一三五四七

於十六(三九三五五IC) KFGB放 武蔵(森田)

5-25

五二五 受信〇〇四三七四  
緊急

請了〇五〇〇 電一二〇一〇  
參作本

● 小祿航空基地

● 天一號作戰部隊



機密第二五〇一三番電

發 G P 參謀

昨二十四日二三〇〇以後ノ戰果左ノ如シ  
二三二一「嘉手納」沖火柱一 〇〇二一ヨリ〇〇二六ノ間火柱八  
内〇〇二一ノモノハ「嘉手納」沖艦船ノ炎上〇〇二六ノモノハ北飛  
行場炎上ト覺シク一時間後モ尙時々火勢猛烈ニ上リツツアリ。

通一三五六〇 於一六(三九八五KO)七PGB放 山下(小祿)